

## 【第1号議案】

### 事業報告書（2024年度）

神奈川県ハンドボール協会  
理事長 青木 暁

#### 1. 要旨

2024年度は、川崎市ハンドボール協会が中心となって企画・運営・集客のサポートを行ったことにより、JHL（現LEAGUE H）史上最多観客数を川崎市とどろきアリーナ大会でスコアしてスタートした。

関東中学校大会（8月川崎市）、3度のLEAGUE H大会支援（9月横浜市、2月・3月厚木市）など、中・大規模イベント開催の支援も行い、県内のハンドボーラーに良質なゲームの提供を行った。

県内各カテゴリー大会の実施、小学生ハンドボール教室の開催、ビーチハンドボールや車椅子ハンドボールに関する研究、小学生カテゴリーの審判講習会、JSPQ資格スタートコーチ講習会、そして各種別の競技力向上対策事業を継続したが、ハンドボールを取り入れていない総合型スポーツクラブに対する紹介イベント（10月小田原市）は、魅力を伝える新たな試みであった。

審判員登録者数は全国4位を維持し、指導者育成に関しては、前年度よりさらに10名増（36名）となったスタートコーチの公認資格取得を促進した。

評議員会においては、2024年6月16日に、事業報告・収支決算および監査報告、事業計画・予算案が賛成承認され、2025年2月16日（臨時）では、財政基盤強化のための登録料（チーム・選手）改定案が賛成承認された。2025年3月20日には、次年度の事業計画・予算案が賛成承認された。

#### 2. 登録状況

(1) チーム登録料は対前年度比101.4%（40,000増）となった。

カテゴリー別の増減は下表の通りである。

カテゴリー	2024年度	2023年度	増△減
一般A	5	5	0
リージョナル	0	1	△1
大学	16	16	0
高等学校	134	134	0
中学校	100	95	5
中学クラブ	3	1	2
小学生	22	19	3
ビーチ	2	2	0

(2) 個人登録料は対前年度比95.2%（104,300減）となった。

カテゴリー別の増減は下表の通りである。

カテゴリー	2024年度	2023年度	増△減
一般A	110	138	△28
リージョナル	0	17	△17
大学	381	348	33
高等学校	2,725	2,893	△168
中学校	1,888	2,030	△142
中学クラブ	32	20	12
小学生	314	298	16
ビーチ	24	20	4

(3) 審判登録者数は、新規・更新を合わせて高水準を維持している。

等級	2024年度	2023年度	増△減
終身	0	0	0
国際	2	1	1
A級	12	10	2
B級	18	18	0
C級	29	27	2
D級	111	117	△6
合計	172	173	△1

新規資格への対応は次の通りとなった。

S級テクニカルオフィシャル	0
B級テクニカルオフィシャル	46
A級審判指導員	1 (△2)
B級審判指導員	2
C級審判指導員	0
ビーチB級審判員	1
ビーチS級審判指導員	0

### 3. 大会等開催状況

- |               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 社会人大会     | 国体県予選（成年男子）、日本選手権県大会<br>関東クラブ・社会人県予選 |
| (2) 中学生大会     | 県新人大会（春全中予選）                         |
| (3) 小学生大会     | 関東少年少女県予選、ドリームカップ、ゆめカップ              |
| (4) 高校生大会     | 選抜2次予選                               |
| (5) 県選手権大会    | 中学生の部・高校生の部                          |
| (6) 小学生・U15選抜 | 選手選考会を行い大会に参加                        |
| (7) 審判講習会     | 資格取得者の書類審査<br>小学校向け講習会の開催            |

(8) スタートコーチ講習会

8月に開催（36名受講）

#### 4. 協会運営

事務管理経費の節約に努めて堅実な運営を行った。

表彰費は予算超過となったが、5チーム全国大会入賞による喜ばしい支出増である。

全国小学生ハンドボール大会	男子3位	HC YOKOHAMA
全国小学生ハンドボール大会	女子3位	横浜ハンドボールクラブ
全日本ビーチハンドボール選手権大会	男子2位	BBJ
全日本ビーチハンドボール選手権大会	女子優勝	SWAG
全日本学生ハンドボール選手権大会	女子3位	東海大学

#### 5. 委員会運営

各委員会において掲げた運営指針と予算に則って堅実な活動を行った。

公立中学校の部活動地域移行の改革推進期間とされているが未だ不透明であり、具体的な動きがみられずに、地域振興委員会が予算執行を伴うアクションには至らなかった。

組織の統治体制を確立し、透明性、公正性、信頼性などを保つための仕組みを構築することが、目下の課題であるが、ガバナンス強化・コンプライアンス管掌委員会が予算執行を伴うアクションには至らなかった。

#### 6. 強化事業

##### (1) 選手強化事業

スポーツ協会補助金を活用して強化を行った結果、成年女子が関東ブロック大会で代表権を獲得した。SAGA国スポでは、初戦で宮城県に勝利したが、準々決勝で石川県(LEAGUE H北國石川)に惜しくも敗戦した。

事業総額	1,879,436円
スポーツ協会補助金	1,000,000円
本会自主財源	879,436円
参加者負担	0円

##### (2) ジュニア強化事業

中学生選抜チームは、U15JSC関東大会において女子が代表権を手中にし、全国大会に向けて強化を継続したが、予選リーグ1勝1敗で惜しくも決勝トーナメント進出は果たせなかった。

小学生選抜チームは、全国小学生ハンドボール大会における好成績をさらに向上させるべく行った強化が実り、関東小学生選抜大会において本県初の優勝を男女アベックで成し遂げた。

事業総額	4,020,190円
スポーツ協会補助金	1,400,000円
本会自主財源	550,550円

	参加者負担	2,069,640 円
--	-------	-------------

#### 7. 派遣事業

関東クラブ・社会人大会（B級審査・6月）、関東少年少女大会（9月）、U15JSC関東大会（10月）、日本選手権関東大会（10月）、小学生選抜大会（1月）、関東高校選抜大会（2月）に審判員を派遣した。

#### 8. 特別事業（ブロック大会開催）

関東中学校大会の開催支援を行った（250,000円）。

PROJECT7関連事業として、また2025年度から3年連続小田原市で開催となる関東小学生選抜大会に対する布石として、2つの小田原市総合型スポーツクラブに、ハンドボールの紹介イベントを実施し、競技用品（ボール、簡易ゴール）の贈呈を行った。

#### 9. 予備費の使用

強化事業費の予算不足により執行できなかったU15代表チームの指導者の指導実績に応じた日当を予備費から支出した（3月度理事会承認事項）。

以上

2024年4月1日から  
2025年3月31日まで

神奈川県ハンドボール協会

【収入の部】				[単位：円]
科目	当年度予算	当年度決算	差額	摘要
登録金収入	5,000,000	5,108,200	△ 108,200	チーム登録料 2,892,000 (対前年度比 101.4% 40,000増) 選手登録料 2,159,100 (対前年度比 95.2% 104,300減) 審判登録・認定料 57,100
参加料収入	1,830,000	4,034,640	△ 2,204,640	国民体育大会県予選 (成年男子) 30,000 日本選手権神奈川県大会 60,000 関東クラブ・社会人県予選 (社会人リーグ) 60,000 高校生大会 (選抜予選・県選手権) 678,000 中学生大会 (春全中予選・県選手権) 464,000 小学生大会 (全国・関東予選・カップ戦) 529,000 強化事業参加者負担金 2,069,640 8月開催) スタートコーチ講習会受講料 144,000
賛助会員収入	200,000	0	200,000	
補助金収入	5,450,000	6,950,540	△ 1,500,540	神奈川県スポーツ協会補助金
選手強化事業補助金	1,000,000	1,000,000	0	選手1,000,000、女子特別なし
ジュニア強化補助金	1,400,000	1,400,000	0	同上 次世代 (小中高) に対する補助
アスリート育成事業補助金	0	0	0	
一貫指導体制モデル事業費補助金	0	0	0	
派遣費補助金	2,900,000	4,365,540	△ 1,465,540	関東ブロック大会選手・監督派遣旅費 支給額) 2,507,340 確定額) 2,086,340 差引額) 421,000 本国スポ大会選手・監督派遣旅費 支給額) 2,835,700 確定額) 2,279,200 差引額) 556,500
健康管理事業補助金	150,000	185,000	△ 35,000	国スポ選手健康診断受診費に対する補助金
雑収入	0	35,236	△ 35,236	預貯金利息、2.3月LeagueH大会企画・運営・集客サポート費
積立金取崩収入	0	325,600	△ 325,600	国スポ本大会出場成年女子役員3名分旅費支出のための取崩
前年度繰越金収入	3,000,000	2,581,331	418,669	
前受金収入	0	0	0	
前期末未収入金回収	0	211,470	△ 211,470	
前期末前受金	0	0	0	
期末未収入金	0	△ 124,904	124,904	
収入合計	15,480,000	19,122,113	△ 3,842,113	
【支出の部】				[単位：円]
科目	当年度予算	当年度決算	差額	摘要
分担金支出	591,500	591,500	0	
日本協会分担金	116,500	116,500	0	日本ハンドボール協会分担金
関東協会分担金	330,000	330,000	0	関東ハンドボール協会分担金
県スポーツ協会分担金	145,000	145,000	0	神奈川県スポーツ協会分担金および賛助会費
役員登録費 (日本協会)	160,000	140,700	19,300	日本ハンドボール協会役員登録費
協会運営費	1,300,000	1,149,990	150,010	
会議費	150,000	105,280	44,720	Microsoft365 BusinessBasic 10ライセンス、会議室利用料
印刷費	50,000	23,520	26,480	役員名刺、資料印刷代
事務局運営費	250,000	156,791	93,209	事務用品、通信料、振込手数料、ネットバンキング利用料など
表彰費	150,000	193,352	△ 43,352	年間優秀選手・特別賞・功労賞、記念品
役員等出張旅費	400,000	407,047	△ 7,047	研修会、式典、会議、打合せなど出張旅費
報酬委託費	300,000	264,000	36,000	税理士業務相談、監査報酬
大会運営費	1,900,000	1,594,446	305,554	
社会人大会運営費	300,000	212,686	87,314	関東社会人・クラブ (R6)、国民体育大会県予選 日本選手権神奈川県大会開催費用
中学新人戦運営費	250,000	255,350	△ 5,350	県中学校新人戦 (春全中県予選) 開催費
関東少年少女県予選運営費	150,000	164,618	△ 14,618	関東少年少女大会県予選開催費
県選手権運営費	900,000	642,212	257,788	県選手権大会開催費 (高校選抜2次予選含む高校の部および中学の部)
小学生大会運営費	300,000	319,580	△ 19,580	ドリームカップ (12月) ゆめカップさよなら (2月)・新人戦 (3月) 開催費
委員会運営費	1,550,000	1,197,203	352,797	
総合企画委員会運営費	100,000	20,819	79,181	
広報・IT委員会運営費	300,000	264,000	36,000	ホームページメンテナンス管理費
GC委員会運営費	50,000	0	50,000	
地域振興委員会運営費	50,000	0	50,000	
競技委員会運営費	100,000	0	100,000	
審判委員会運営費	300,000	303,297	△ 3,297	映像分析ソフト使用料、審判用通信機器・周辺機器
競技力向上委員会運営費	300,000	293,112	6,888	体育館使用料など
L S委員会運営費	350,000	315,975	34,025	ビーチハンドボール体験会 (7月) 101,775 アスリート子育て支援事業 (8月) 11,000 スタートコーチ講習会 (8月) 133,080 小学生ハンドボール教室 (12月) 70,120
審判員派遣事業	300,000	302,450	△ 2,450	
審判員派遣費	300,000	302,450	△ 2,450	関東ブロック大会派遣審判員旅費
競技力向上対策事業費	8,150,000	11,707,842	△ 3,557,842	
強化事業費	4,000,000	5,899,626	△ 1,899,626	[強化事業] 国スポ (成年、少年) チームに対する強化事業 1,879,436 (内169,000は少年男子ユニホーム更新費用) [ジュニア強化事業] U-18,U-15,U-12選抜に対する強化事業 4,020,190 (予算超過分は参加者負担金を充当)
派遣費	3,400,000	5,158,240	△ 1,758,240	国スポチーム旅費 (派遣旅費補助金額を超える金額は 関東ブロック大会におけるコーチ3名/4種別の旅費と本大会における 成年女子コーチ3名の旅費)
健康診断受診費	550,000	516,376	33,624	国スポ (成年、少年) 選手の健康診断費
負担金等	200,000	133,600	66,400	国スポ関東ブロック大会参加料 本大会参加料・登録料 (成年女子)
特別事業費	800,000	350,138	449,862	関東中学校大会 (8月) 250,000 PROJECT_7関連支出 100,138
積立金	0	0	0	
予備費	378,500	376,000	2,500	U-15選抜指導者謝金
期末未払金	0	△ 623,576	623,576	3月分未払、未精算経費など
前期末未払金	0	381,103	△ 381,103	
前払金	0	0	0	
前期末前払金	0	0	0	
支出合計	15,130,000	17,167,796	△ 2,037,796	
収入支出差引残高	350,000	1,954,317	△ 1,804,317	

2024年度 神奈川県ハンドボール協会 [積立金の状況]

2024年4月1日から2025年3月31日まで

名 称 神奈川県ハンドボール協会

銀 行 名 ゆうちょ銀行 通常貯金

積立金の状況 1,004 円 (通常貯金)

(積立金内訳)

項 目	①過年度累計額	②当期積立額	③当期取崩額	①+②-③ 積立金合計
積 立 金	126,402	0		
選 抜 チームユニフォーム 更 新 積 立 金	200,000	0	325,600	802
利 息	158	44	0	202
合 計	326,560	44	325,600	1,004

1) 2017年度以前の利息の累計は不明

2) 325,600円は本国内出場成年女子のコーチ3名の旅費 (スポーツ協会補助金対象外経費) に対する拠出

2024年度 神奈川県ハンドボール協会 [財産目録]

2025年3月31日現在

銀行名	預金種別	用途	金額
ゆうちょ銀行	通常貯金	経常費	1,221,638
	通常貯金	積立金	1,004
	郵便振替口座	参加費納入口	0
横浜銀行	普通預金	補助金受入口	236,301
	普通預金	国体成年男子	4,535
	普通預金	国体成年女子	31,078
	普通預金	国体少年男子	277
	普通預金	国体少年女子	33
	普通預金	ジュニア小学生	1,920
	普通預金	ジュニアJOC	720
	普通預金	ジュニア高校	147,533
	普通預金	競技力向上委員会運営	125,265
現金			185,017
		小計	1,955,321
		期末未収入金	124,904
		期末未払金	△ 623,576
		合計	1,456,649

2025年5月23日

## 監査報告書

神奈川県ハンドボール協会  
会長 塩谷 和雄 殿

監事 細井 義彦 

監事 嶋 貫 紘 

私たちは、神奈川県ハンドボール協会会則第12条に基づき、神奈川県ハンドボール協会の2024年度の会計書類、即ち2024年4月1日から2025年3月31日までの収支決算書ならびに積立金の状況・財産目録について監査を行った。

この監査に当たって、私たちは帳簿突合、証憑突合、その他必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、私たちは上記の会計書類が、神奈川県ハンドボール協会会則に従って適正に作成されているものと認める。

以上

## 事業計画（2025年度）

神奈川県ハンドボール協会  
理事長 青木 暁

### 1. 要旨

2024年度も、ブロック大会開催、県内大会開催、リーグH大会支援、研修会、講習会、体験会などをひたむきに取り組んだ結果、様々なイベントを「神奈川県で開催したい」という依頼を受けている。

一方、「来年の生活は今年より良くなっている」「水と空気と安全はただ」「四季があり気候は温暖だ」というかつての日本の常識はなくなり、いつ起きるか分からない地震も含めて、安定しているものは何もないと言えるが、2025年2月16日に行われた臨時評議員会において承認された財政基盤強化策（チーム・選手登録料改定）を基に、本会のステークホルダー（チーム・選手・保護者・ファン）にとって変わらないもの、即ち、ハンドボールを通じた家族愛、想い出、友情、敬愛が育めるよう、各種大会・イベントの開催および関連業務に誠実に取り組み、挑戦していく。

### 2. 登録

#### (1) チーム登録

改定した登録料を基に保守的に減少傾向を加味した額を計上する。

#### (2) 個人登録

改定した登録料を基に保守的に減少傾向を加味した額を計上する。

#### (3) 審判登録

保守的に昨年度の90%を計上する。

### 3. 大会等の開催

協会事業の本業とも言うべき県内大会の開催について、組織的運営を強化して、選手・コーチ・レフェリー・観客・運営者の安心・安全を確保する。  
公認指導者養成については引き続き力点を置き講習会を開催する。

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 県選手権大会     | U18（高校生）・U15（中学生）                         |
| (2) 社会人大会      | 国スポ県予選、日本選手権県大会、<br>関東クラブ・社会人県予選ほか        |
| (3) U15（中学生）大会 | 新人戦（春全中県予選）                               |
| (4) U12（小学生）大会 | 関東大会県予選（1次・2次）<br>ドリームカップ、ゆめカップ（さよなら・新人戦） |
| (5) U15（中学生）選抜 | 選手選考を行いブロック大会・全国大会に参加                     |
| (6) U12（小学生）選抜 | 選手選考を行いブロック大会に参加                          |
| (7) 審判講習会      | 資格取得講習会ほか                                 |
| (8) 公認指導者資格講習会 | スタートコーチ養成講習会（8月）                          |

### 4. 協会運営

クラウドストレージサービスを活用した会議運営、ドキュメント管理、情報共有を行う。

## 5. 委員会運営

各委員会の活動指針を軸足に業務立案・実行、予算管理・執行を適切に行っていく。

### (1) 総合企画委員会

JHA次世代プレー環境整備プロジェクトチームが掲げるプレー環境整備10年計画に沿って、県内大会・イベントの開催時期の変更や新設を検討する。(競技委員会・競技力向上委員会と連携)

神奈川県ハンドボール協会(KHA)のブランディング戦略

財政基盤・組織力・社会的信用力の強化(財務委員会・GC委員会と連携)

各種イベント・事業に併せたファン拡大施策

### (2) 広報・IT委員会

ホームページ運用管理充実とSNS利活用による愛好家拡大

協会業務DX化のための研究

### (3) ガバナンス強化・コンプライアンス管掌委員会(GC委員会)

コンプライアンス宣言の遵守

様々なハラスメントに応じた通報・相談体制の構築

国スポ等選手選考における規程遵守の確認と支援

組織および事業継続のための内部統制強化・諸規程整備

研修会開催検討

### (4) 地域振興委員会

7地区協会の情報交換、課題抽出、問題解決、スポーツ協会加盟推進

部活動地域移行化改革推進期間(3年間の3年目)および2026~2031年度に予定される改革実施期間の最新情報キャッチと共有

### (5) 競技委員会

地区協会との連携などにより、体育館の確保状況を拡充

県内大会運営方法の検討(インドア開催推奨)

全国大会と同程度の大会を実施するために必要な資機材の調達・更新

### (6) 審判委員会

数の確保(資格取得講習)と質の向上(上級審査)

女性審判員の発掘と育成

審判員新規程の周知

### (7) 競技力向上委員会

パフォーマンスプログラムに沿った選手の発掘(トライアウト)と育成

選考基準に則った選手選考の実施

先行き不透明である国民スポーツ大会ハンドボール競技における成年種別の改革について注目して対応する。

### (8) ライフスポーツ委員会(LS委員会)

ビーチハンドボール体験会(7月)

スタートコーチ講習会の開催(8月)

車いすハンドボール体験会(実施時期未定・全国大会開催を踏まえて)

地域普及イベント(10月愛川・12月たかつ)

U12(小学生)講習会(12月)

## 6. 審判員派遣事業

関東協会より求められているクラブ・社会人大会・国スポ・少年少女大会・U-15J

SC・日本選手権・小学生選抜・高校選抜の関東ブロック大会への審判員派遣を実施する。

また、上級審査（A級・B級）受検者を審査となる大会へ派遣する。

## 7. 競技力向上対策事業費

県スポーツ協会「選手強化補助金」は35万円増額の85万円となる見込みであり、女子特別強化補助金（50万円）は残念ながら非該当となった。ジュニア強化補助金は昨年度同額140万円を維持する見込みとなった。

より高い投資効果を実現するために次のことを実施する。

- (1) トレーナー、アナライザーに対する派遣旅費について引き続き補助金を有効活用する。
- (2) 県スポーツ協会補助金の対象経費とならない登録コーチ3名／種別の交通費・宿泊費について、関東ブロック大会分を予算化する（中科目：派遣費）。

## 8. 特別事業（ブロック大会開催）

(1) 関東小学生選抜大会 1月25日～26日 小田原市

(2) KHA未来プロジェクト7関連

- ① R7～9（3年連続）関東小学生選抜大会1年目
- ② U15世代の環境変化とそれに伴う前後世代（U12、U18）への影響、状況変化の情報収集を行い、適切に対応する
- ③ 早期・一貫指導、ファン拡大、社会貢献
- ④ 部活動地域移行、クラブ化に係る研究（U15委員会設立準備）
- ⑤ 戦略資源の確保、アンバサダーマーケティング  
さらなる財政基盤強化のための、賛助会員制度、クラウドファンディング、補助金制度などの研究・活用

以上

2025年度 神奈川県ハンドボール協会 収支予算書

2025年4月1日から  
2026年3月31日まで

神奈川県ハンドボール協会

【収入の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	前年度予算	差額	摘要
登録金収入	6,879,000	5,000,000	1,879,000	チーム登録料 3,423,000 [改定を反映] 選手登録料 3,384,000 [改定を反映] 審判登録・認定料 72,000
参加料収入	2,000,000	1,830,000	170,000	社会人大会参加料 250,000 高校生大会参加料 [実績勘案] 700,000 中学生大会参加料 420,000 小学生大会参加料 430,000 スタートコーチ講習会受講料 (50名) 200,000
賛助会員収入	200,000	200,000	0	賛助会費@5,000*40名
補助金収入	5,300,000	5,450,000	△ 150,000	神奈川県スポーツ協会補助金
選手強化事業補助金	850,000	1,000,000	△ 150,000	同上 (選手850,000)
ジュニア強化補助金	1,400,000	1,400,000	0	同上 次世代(小中高)に対する補助
アスリート育成事業補助金	0	0	0	本年度該当なし
一貫指導体制モデル事業費補助金	0	0	0	同上
派遣費補助金	2,900,000	2,900,000	0	国体チーム旅費に対する直接補助
健康管理事業補助金	150,000	150,000	0	国体選手健康診断費に対する一部補助
雑収入	1,000	0	1,000	受取利子ほか
積立金取崩収入	0	0	0	
前年度繰越金収入	350,000	3,000,000	△ 2,650,000	
前受金収入	0	0	0	
前期末未収入金回収	0	0	0	
前期末前受金	0	0	0	
期末未収入金	0	0	0	
収入合計	14,730,000	15,480,000	△ 750,000	

【支出の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	前年度予算	差額	摘要
分担金支出	591,500	591,500	0	
日本協会分担金	116,500	116,500	0	日本ハンドボール協会
関東協会分担金	330,000	330,000	0	関東ハンドボール協会分担金
県スポーツ協会分担金	145,000	145,000	0	神奈川県体育協会分担金および賛助会費
役員登録費 (日本協会)	160,000	160,000	0	
協会運営費	1,350,000	1,300,000	50,000	
会議費	150,000	150,000	0	Web会議システムストレージサービス
印刷費	50,000	50,000	0	競技会案内の印刷製本を廃止
事務局運営費	250,000	250,000	0	事務用品、通信運搬費、手数料等
表彰費	200,000	150,000	50,000	年間表彰式賞品・賞状・開催費用
役員等出張旅費	400,000	400,000	0	会議・研修会等旅費・日当
報酬委託費	300,000	300,000	0	監査報酬、業務・税務相談報酬
大会運営費	1,800,000	1,900,000	△ 100,000	
社会人大会運営費	300,000	300,000	0	関東社会人・クラブ予選、国スポ県予選、日本選手権県大会ほか
中学新人戦運営費	250,000	250,000	0	県中学校新人大会 (春全中予選) 開催費
関東少年少女県予選運営費	150,000	150,000	0	6月大会開催費
県選手権運営費	800,000	900,000	△ 100,000	1,2月大会開催費
小学生大会運営費	300,000	300,000	0	12月,3月ドリームカップ、ゆめカップ開催費
委員会運営費	1,460,000	1,550,000	△ 90,000	
総合企画委員会運営費	50,000	100,000	△ 50,000	各イベントに併せたファン拡大施策など
広報・IT委員会運営費	300,000	300,000	0	HP管理費・撮影費
GC委員会運営費	30,000	50,000	△ 20,000	内部統制強化・諸規程整備のための相談料・資料など
地域振興委員会運営費	30,000	50,000	△ 20,000	
競技委員会運営費	100,000	100,000	0	競技用品ラインテープなど
審判委員会運営費	250,000	300,000	△ 50,000	審判用通信機器、講習会開催費など
競技力向上委員会運営費	300,000	300,000	0	体育館使用料など
L S委員会運営費	400,000	350,000	50,000	ビーチハンドボール体験会 (7月) 80,000 スタートコーチ講習会 (8月) 170,000 車椅子ハンドボール体験会 地域普及イベント U12小学生ハンドボール教室など 150,000
審判員派遣事業	300,000	300,000	0	
審判員派遣費	300,000	300,000	0	関東ブロック大会派遣審判員旅費
競技力向上対策事業費	8,000,000	8,150,000	△ 150,000	
強化事業費	3,850,000	4,000,000	△ 150,000	[強化事業] 国スポ (成年、少年) チームに対する強化事業 1,900,000 (内200,000はユニホーム更新費用) [ジュニア強化事業] U-15ジュニアセレクト、小学生選抜に対する強化事業 2,100,000
派遣費	3,400,000	3,400,000	0	国体チーム旅費 (派遣旅費補助金額を超える金額は 関東ブロック大会におけるコーチ3名/種別の旅費)
健康診断受診費	550,000	550,000	0	国体 (成年、少年) 選手の健康診断費
負担金等	200,000	200,000	0	国体関東ブロック大会参加料 本国体参加料・登録料
特別事業費	500,000	800,000	△ 300,000	関東小学生選抜 (1月) 開催費 450,000 PROJECT 7 関連費 50,000
積立金	0	0	0	
予備費	218,500	378,500	△ 160,000	
期末未払金	0	0	0	
前期末未払金	0	0	0	
前払金	0	0	0	
前期末前払金	0	0	0	
支出合計	14,380,000	15,130,000	△ 750,000	
収入支出差引残高	350,000	350,000	0	